

おひさまえん 6月号



17年目もよろしくお願いします!!



祝★16周年★

「おひさまえん」の名前の由来は、子ども達に
おひさまに両手広げて胸張って生きていって欲しい。
そして人が集う「園」だけでなく、人と人との「縁」も
大切にしていける そんな私達でありたい...
そんな願いを込めて、「えん」をあえてひらがなにした
「おひさまえん」が始まりました(#^^#)



★新しいお友達★



★16周年の文集★



一人一人の生きる力を育む！
おひさまえんの保育理念です。
こんな小さな子ども達に”生きる力”ってなに？と
思われるかもしれませんが。
おひさまえんでは、様々な場面で「どっちどっち？」
という声が聞こえてきます。
絵本はどっち見る？ 服はどっちを着る？ スリッパの色は？
どっちから食べる？
何気ない日常の中で、私達はいったいどれだけの選択をして
いるのでしょうか。
「どっちどっち？」と聞くと、
もう目をキラキラさせながら、何度も見比べて決めたり、
迷うことなく「こっち！」と即決したり。
そして驚くことに0歳児の赤ちゃんも立派に自分で選びます。
指差しができなくても、目を動かしてちゃんと両方を見て、
ちっちゃな手を伸ばすんです。
とてもシンプルだけど一番大事な根っこの部分。
自分で考えて 決断し 行動する！
自分で選ぶという小さな積み重ねが、
大きな 生きる力 の
大切な 一歩 だと思っています。
今日もどこかで「どっちどっち～(〇〇)/」

泣き勝ちこね勝ち致しません
人にも物にもあたりません

これはおひさまえんのモットーです！ が...
そりゃあ 泣く泣く！ごねるごねる！ そして容赦なく暴れる
(笑) 突如現るイヤイヤ星人とも、毎日根比べのにらめっこ
(≡∇≡) おひさまえんでもそうなので、安心して甘えら
れるご家庭では尚更です(^^;) 一人一人「いやいや」のタイミ
ングも長さも理由も様々。様子を見ながらちびっここの言い分も聞
き、なぜいけないかもきちんと伝える。そして
ちびっこ達のやる気スイッチをどうしたら入れられるか、
何に当たったらどんなアプローチなら反応してくれるのか、
常に常に頭を巡らせます。同じ方法がみんなに当てはまるわけも
なく、文字通り悪戦苦闘の毎日です(笑)
子ども達は、大人が思うよりもはるかに賢く、よくわかっている。
大人の正論も分かるけど、でもこうしたいんだという強い気持ち
をぶつけてきます。それでも
ちょっと我慢し、しぶしぶでも納得して進んだ先に、
楽しいことが待っていたら...もう目をキラキラさせて夢中で取り
組む姿が そこにはあります(*^^)v
そんな瞬間が必ずあるから、私達保育士は粘ります。
ちびっこ達が自分で選択できる方法を幾つか示し、進んだ後は、
ほめちぎる、認める！時にはガツンと叱っても、また照れるほど
褒める!(^^)! 知恵比べに根比べ。その中で「絶対に伝わる」と
いうぶれない想いは、私達保育士の強さかもしれません。
毎年繰り広げられるこの光景も、卒園する頃には、人にも物に
もあたらない、スーパーカッコ良い にいにやねえね に成長して
います!!

今年もそんな日を心待ちに、今日もあちこちで、
可愛いバトルが繰り広げられています。(〇〇)